

施用事例

事例① シャインマスカット (3年間使用した感想):山梨県Nさん

生産者の感想

- 発芽(芽吹き)が良好。
- 樹勢の弱かった株が数年かけて非常にいい状態になった。
- 展葉3~4枚目までの成長速度が速い。
- 土の団粒化が進んでおり、柔らかい畑になった。
- 葉の障害がほとんどない。
- 重量が増え、等級が向上したことで反収が1.3倍になった。
- 玉張りが良かった。

事例② シャインマスカット (樹勢の弱い株への施用):山梨県Tさん

使用後の状況

樹勢が弱く改植を考えていた木に施用したところ、根はりが良くなって樹勢が回復し、玉張りが良くなった。



灌注5ヶ月後

事例③ モモ (樹勢の悪い株への施用):山梨県Hさん

使用後の状況

樹勢が悪い株に施用したところ、樹勢が復活し葉の数が増え、葉の色も濃くなった。収量も2割増加した。



施用前





灌注4ヶ月後(途中1回葉面散布)

事例④ シャインマスカット (1年目の若木への施用、一文字仕立て):山梨県Nさん

生産者の感想

- 副梢が来年10~15房の収穫が期待できるほど太くなった。(通常であれば収穫は2年後からである)。
- 節間も詰まり、非常に良い。

	MEGUMI-P1なし	MEGUMI-P1あり
MEGUMI-P1 かん水 9カ月後		
来作で使える 副梢発生割合	14%(14株中2株)	63%(16株中10株)

果樹向け

特殊肥料届済(有機JAS適合資材使用)
MEGUMI-P1
めぐみ 国際登録済微生物群:ATCC・PTA1773/NITE・BP-1051



MEGUMI-P1は、肥料成分を含まない微生物資材です。

特長

発根促進

樹勢の回復

玉張り良化

収量アップ

ネハリを良くすることで樹勢が回復し、植物が元気になることで収量がアップします。



製造方法



未利用海産物

24時間

特殊な
高温発酵



好熱菌(*)など100種類以上の微生物を含有(1gあたり10万個以上)

成分抽出



好熱菌とは(*) 好熱菌とは、海底火山や温泉の近くなど60℃以上の高温で活発に活動する極限環境微生物です。厳しい環境にも耐えられるよう、非常に丈夫で常温菌にはない特別な機能を持っています。「MEGUMI-P1」は好熱菌の他100種類以上の有用微生物を含んでおり、様々な作物の栽培環境を向上させる画期的な自然由来の資材です。

【製造元】

京葉ガスエナジーソリューション株式会社

KeiYO GAS グループ

〒272-0015 千葉県市川市鬼高4-3-5
TEL:047-314-1554 FAX:043-307-9596
HP: <https://www.kges.co.jp/>

【総販売元】



ホームページ



地球の農業を創造する

株式会社 **PEANEC ORCHARD**

ピーネック・オーチャード

〒409-1306 山梨県甲州市勝沼町山1768-1
TEL.0553-44-1455 FAX.0553-20-4628 E-mail: Peanec1985@gmail.com

使用方法と好熱菌の作用

使用方法

I. 基本的な使い方

【葉面散布】

薬剤散布時に**500～1000倍希釈**で混用する(毎回)。1作を通じて**10回程度**。

ポイント

- 袋掛け前の時期は特に入念に散布してください。
- 農薬との混用可能

II. 樹勢の弱い樹への使い方

【灌注①】(根が動き始める時期)

原液500ml/樹を根に届く量の水(約50～100ℓ)で希釈して株元に灌注またはかん水する。

ポイント

- モンパ病や発根不良など非常に樹勢が弱い場合は原液1ℓ/樹
- かん水より灌注の方がオススメです。

【灌注②】(灌注①の2カ月後)

回復が認められない場合はもう一度同じ施用を行う。

【灌注③】(収穫後)

回復が認められない場合はもう一度同じ施用を行う。

III. 若木の育苗への使い方

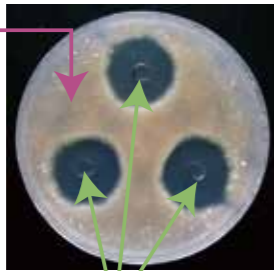
【かん水】

定植時に**200ml/樹**を水(20～50ℓ)で希釈して、株元にかん水する。

好熱菌の作用

【フザリウムに対する静菌作用】

フザリウム病原性の菌



MEGUMI-P1に含まれる菌がイチュリンという抗菌物質を産生することで、フザリウム属菌の一種に対して静菌作用があることが分かっています。



MEGUMI-P1に含まれるバシラス属菌

(参考文献: Niisawa, C. et al. (2008) Microbial analysis of a composted product of marine animal resources and isolation of bacteria antagonistic to a plant pathogen from the compost. *J. Gen. Appl. Microbiol.*, 54, 149-158)

《MEGUMI-P1に含まれる菌で静菌作用が確認できた糸状菌》

病名	糸状菌名
ブドウ晩腐病	<i>Colletotrichum fioriniae</i>
ブドウ炭疽病	<i>Elsinoe ampelina</i>
トマト萎凋病、イチゴ萎黄病など	<i>Fusarium oxysporum</i>
イチゴ炭疽病	<i>Glomerella cingulate</i>
サツマイモ基腐病	<i>Plenodomus destruens</i>

【微生物が豊かな土壌】

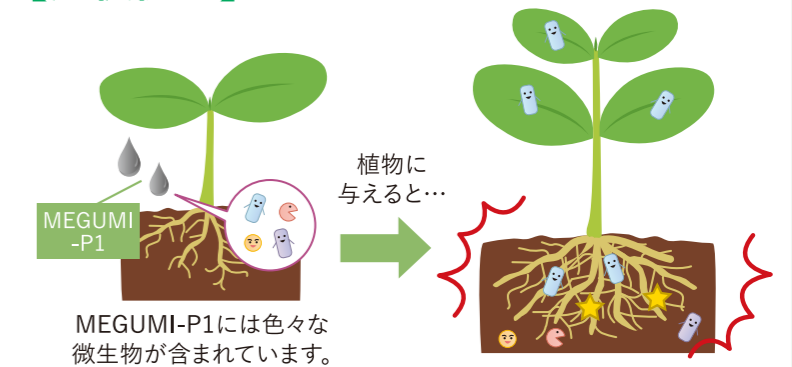
- ① 栽培を続けると、化学肥料などが継続して投入されるため、特定の微生物しか存在しない土壌に変化します。
- ② 存在する微生物の種類が少ないと、カビ等の病害が広がりやすい土壌になります。
- ③ MEGUMI-P1を散布することで、少なくなっていた微生物が増え、元の土壌に回復していきます。



いろいろな種類の微生物が存在(多様性が高い)

②存在する微生物の種類が少ないカビが生えやすい根圏

【発根促進】



植物成長ホルモンが植物体に作用して、発根が促進されます。
※★…植物成長ホルモン(オーキシン)

MEGUMI-P1の一部の菌(ペニバシラス属菌)は植物体内に入り込みます。この菌は、植物成長ホルモンを作り出す能力があることが分かっています。

商品規格

名称	MEGUMI-P1
種類	特殊肥料(堆肥)
届出都道府県	山梨県2-02-11
有機JASへの対応	可

肥料成分

窒素全量(%)	0.5%未満
りん酸全量(%)	0.5%未満
加里全量(%)	0.5%未満
炭素窒素比(C/N比)	6.0

<包装>

段ボール箱
20kg/10kg/5kg

<希望小売価格>

20kg	円
10kg	円
5kg	円